

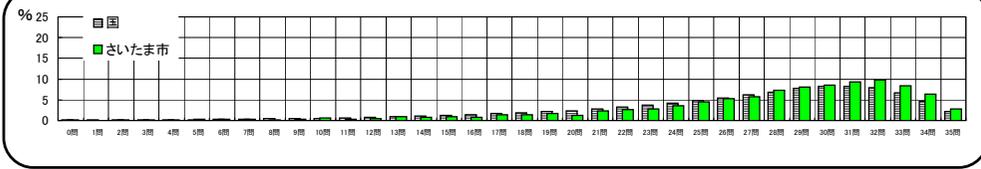
平成22年度
全国学力・学習状況調査 さいたま市の抽出調査結果【中学校】

国語A 主として「知識」に関する問題

さいたま市(参考) 全国
平均正答率(%) 78.0 75.1

* 全国の平均正答率は、抽出調査のため「推計値」で、誤差±1%程度の精度となっています

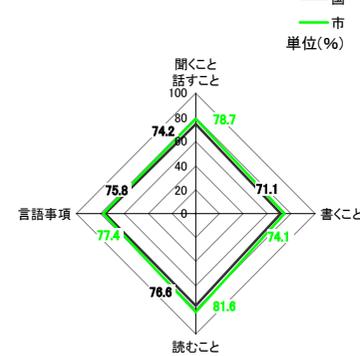
1 さいたま市の正答数分布(正答数ごとの児童の割合)



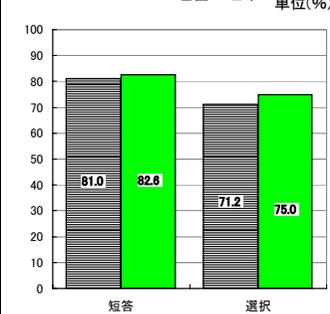
2 さいたま市の設問ごとの正答率等

問題番号	問題の内容	話すこと	書くこと	読むこと	言語事項	問題形式	正答率(%)	
							国	市
1	百人一首の上の句に続く下の句を選択する			★		選択	83.6	85.7
2	書き手が用いた根拠の不十分さを指摘したのとして適切なものを選択する			★		選択	82.6	87.7
3	一 演説の話し方の特徴として適切なものを選択する	★				選択	58.9	64.5
	二 演説の際、聞き手が重視して聞いているものとして適切なものを選択する	★				選択	73.9	78.2
4	一 修飾語に合わせて述語の部分を適切に書き直す		★			短答	90.1	93.2
	二 一文を二文に分けて書く		★			短答	41.4	48.0
5	一 「ぼく」が恋しくなってきた理由として適切なものを選択する			★		選択	84.2	88.2
	二 文章の表現の特徴として適切なものを選択する			★		選択	75.7	82.4
6	一 体言止めを用いている行の番号を詩の中から選択する			★		選択	69.6	75.4
	二 解説文にある言葉と同じ内容を表す言葉を詩の中から抜き出す			★		短答	86.3	88.6
7	一 提案に対する適切な質問を選択する	★				選択	81.7	86.1
	二 話し合いの中で発言のもつ役割として適切なものを選択する	★				選択	82.4	86.2
8	一 「鳥とは違う」カモノハシの特徴を選択する			★		選択	56.6	63.3
	二 「ひどい文章」の説明として適切なものを選択する			★		選択	74.5	81.7
9	一 案内文に必要な項目の名称を書く		★			短答	69.8	71.1
	二 小学生に向けた案内文となるように適切な文を書く		★			短答	93.5	94.2
10	1 漢字を書く(先生にソウダシする)			★		短答	76.0	77.2
	2 漢字を書く(コウシキを使って面積を求める)			★		短答	73.6	75.7
	3 漢字を書く(鏡にスガタをうつす)			★		短答	82.1	78.8
10	1 漢字を読む(物語の冒頭を読む)			★		短答	92.7	93.0
	2 漢字を読む(衝撃を受ける)			★		短答	94.8	95.2
	3 漢字を読む(調べたことから結論を導く)			★		短答	96.3	96.5
10	一 同音異義語から適切なものを選択する(物質が変化していて過程を読む)			★		選択	84.2	86.5
	二 同訓異字から適切なものを選択する(会議で決を採る)			★		選択	43.2	44.3
10	一 適切な語句を選択する(わたしが健康になったのは、おとくに母のおかげです)			★		選択	63.5	65.4
	二 適切な敬語を選択する(参観日には父が学校へ来ると申しておりました)			★		選択	52.8	56.0
10	一 適切な語句を選択する(兄は聞いている人を見たとほうっておけない性分だ)			★		選択	48.8	53.2
	二 同じような意味の文になるように適切な一字を書く			★		短答	93.4	94.1
10	一 A 部首の説明として適切なものを選択する(りっしんべん)			★		選択	89.4	90.5
	二 B 部首の説明として適切なものを選択する(うかむむり)			★		選択	92.3	92.9
10	六 辞書で調べたことと、ことわざに込められた意味として適切なものを選択する			★		選択	75.6	78.4
10	七 行書の特徴の説明として適切なものを選択する			★		選択	46.7	48.8
10	八 読みやすい連絡帳にするための先生の助言として適切なものを選択する			★		選択	75.3	79.8

領域別リーダーチャート



問題形式別正答率

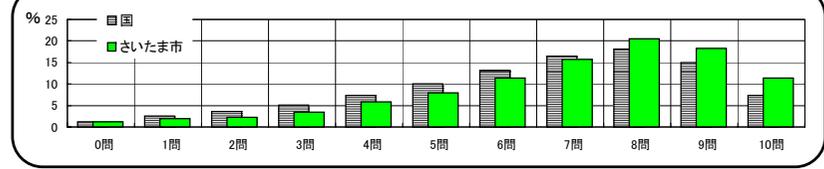


国語B 主として「活用」に関する問題

さいたま市(参考) 全国
平均正答率(%) 70.2 65.3

* 全国の平均正答率は、抽出調査のため「推計値」で、誤差±1%程度の精度となっています

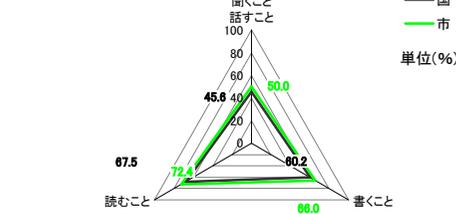
1 さいたま市の正答数分布(正答数ごとの児童の割合)



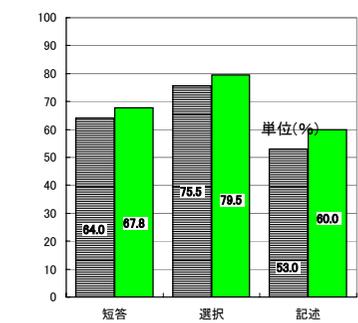
2 さいたま市の設問ごとの正答率等

問題番号	問題の内容	話すこと	書くこと	読むこと	言語事項	問題形式	正答率(%)	
							国	市
一	トップ記事で紹介している施設が開設された年月を書く			★		短答	74.7	79.2
1	二 トップ記事とコラムとを比較し、書き方の特徴として適切なものを選択する			★		選択	48.9	55.1
	三 新聞を読んで、興味をもった記事について感想を書く			★	★	記述	51.6	61.2
	一 提示する資料に表れている工夫として適切なものを選択する			★		選択	78.5	84.3
2	一 提示する資料に、説明したい内容を簡潔に書く			★	★	短答	81.8	84.1
	二 資料の修正の方法を選択し、修正の具体的なやり方とその理由を書く	★	★			記述	45.6	50.0
3	一 A 前後の関係から語句の意味をとらえ、適切なものを選択する			★		選択	85.3	86.8
	二 B 本文中の表現がたとえている内容をとらえて書く			★		選択	89.2	91.9
	三 二つの表現に共通した面白さについて自分の考えを書く			★	★	記述	62.0	68.7

領域別リーダーチャート



問題形式別正答率



さいたま市の結果概要及び指導のポイント

【結果概要】
 ◇「言語事項」で、漢字の読み問題(A10二)、単語を意味を変えずに書き換える問題(A10四)、部首の説明に関する問題(A10五)は、相当数の生徒ができています。
 ◇「書くこと」で、修飾語に合わせて述語を書き直す問題(A4一)、案内文に必要な項目を書く問題(A9一)は、相当数の生徒ができています。
 ◇「読むこと」で、述べられている内容の「根拠」の不十分さを指摘する問題(A2)、登場人物の心情をとらえる問題(A5一)、文脈における語句の意味をとらえる問題(B3一)は、相当数の生徒ができています。
 ◆「書くこと」で、意味を変えずに一つの文を二つの文に分けて書く問題(A4二)は、正答率が50%を下回り、課題がみられる。
 ◆「読むこと」で、文章中の表現がたとえている内容をとらえる問題(B3二)は、正答率が50%を下回り、課題がみられる。
 【指導のポイント】
 ○様々な条件に応じて、文章を書く学習を取り入れ、書いた(書いている)文章についてグループなどで検討する場面を設定する。
 ○様々な種類の文章を読んで内容を的確にとらえるために、内容を整理しながら読み進める学習を取り入れ、書き手の意図や表現の仕方について考えさせる。